

第2回 防府市駅周辺まちづくり協議会 意見等 (R2.8.26)

① JR防府駅周辺について

- ・ アスピラート1Fの「山頭火の部屋」、「大村能章の部屋」を市民の文化活動などの発表の場に。
- ・ 建物の中で何をやっているかが外から見えると良い。
- ・ まちなかの動線整備を。また、「気候を気にせず歩ける」という視点を。
- ・ ルルサス1Fに、子どもから大人まで使えるようなフリースペースを。
- ・ アスピラート1Fに防府をイメージできるような展示などがあると良い。

② 道路整備等について

- ・ アーケードを市中心部の道路の一部として方向性を。
- ・ アーケードを撤去し、天満宮までの見通しを良くすると人の流れができるのでは。
- ・ 安心して歩けるような道路整備を。
- ・ 鉄道高架下を店舗や通路などに活用することで、駅南北の一体感につながるのではないか。
- ・ ルルサス防府と駐車場の間の交差点付近の渋滞解消を。

③ 駐車場について

- ・ 駅周辺の駐車場が、近隣市にあるような共通の駐車券が使えるようなシステムがあると便利。
- ・ 文化福社会館の移転後の利用も、駐車料は無料としてほしい。

④ 駅北公有地の活用について

- ・ 土地の一体的な利用が計画ができるような企業の誘致をすると良いのでは。
- ・ 単に土地を売却するのではなく、売却前に市道の付替えを行うなどにより、価値を上げてから売却してはどうか。
- ・ 便利な場所にあるので、早い段階で南北に抜ける道路の整備をしてはどうか。

⑤ その他

- ・ 新庁舎建設に併せ、県総合庁舎や警察署の移転により余裕の出た土地を活用し、活性化につながると良い。